

奨学金を希望されるみなさんへ

2023年度 広島国際大学の奨学金等のご案内

奨学金制度は、学力（学術）・人物ともに優秀でありながら、経済的理由により就学の困難な者に、一定の金額を給付または貸与することによって、学資の負担を少しでも軽減し、それによって修学に専念できるようにとの目的から設けられています。奨学金制度には、本学独自の広島国際大学学内奨学金をはじめ日本学生支援機構など各種団体の奨学金制度があります。本学は、国の高等教育の修学支援新制度の対象校です。

広島国際大学で取り扱う奨学金制度等

	名称	区分	対象			概要	申込時期(予定)	掲載ページ
			学部	大学院	専攻科			
①	日本学生支援機構 貸与奨学金 (在学・緊急・応急採用)	貸与	○	○	○	独立行政法人日本学生支援機構が取り扱う奨学金制度です。	4月9月	1
②	日本学生支援機構 貸与・給付奨学金 (予約採用)	貸与給付	○	○	—		入学前	7
③	日本学生支援機構 給付奨学金	給付	○	—	—		4月9月	8
④	2024年度以降入学者適用 広島国際大学学内奨学金	給付	○	—	—	日本学生支援機構等の貸与制奨学金であり、かつ経済的に就学困難と認められる学生を対象	10月	11
⑤	2024年度以降入学者適用広島国際大学学園創立90周年記念奨学金	給付	○	—	—	2年次以上に在学し、学業・人物ともに優秀であると認められる学生を対象	5月	11
⑥	2023年度以前入学者適用 広島国際大学学内奨学金	給付	○	—	—	学力・人物ともに優秀でありながら経済的理由により就学困難な学生を対象とした制度です。	5月	12
⑦	2023年度以前入学者適用 広島国際大学学園創立90周年記念奨学金	給付	○	—	—		5月	12
⑧	広島国際大学サポーターズ奨学金	給付	○	—	—	学修意欲があり、経済的理由により就学困難な学生を対象とした制度です。	5月	14
⑨	広島国際大学学園創立100周年記念奨学金	給付	○	—	—	学修意欲があり、経済的理由により就学困難な学生を対象とした制度です。	5月	14
⑩	広島国際大学大学院学内奨学金	給付	—	○	—	人物・学術ともに優秀でありながら経済的理由により就学困難な大学院生を対象とした制度です。	4月	14
⑪	広島国際大学大学院学園創立90周年記念奨学金	給付	—	○	—			
⑫	学園校友会奨学基金	給付	—	○	—	将来、本学園の教員を目指す本学大学院生を対象とした制度です。	6月	15
⑬	提携先の教育ローン	貸与	○	○	○	本学と提携の金融機関で、一般金融機関からの借入より優遇された金利で借入できます。	随時	16
⑭	広島国際大学教育ローン金利助成奨学金	給付	○	○	○	本学と提携する金融機関で指定された教育ローンの借入をされた方の利息分を給付する制度です。	10～11月	17
⑮	地方公共団体奨学金 財団法人奨学金 医療・福祉関連施設等の奨学金	貸与給付	△	△	△	各団体により対象者や内容等異なります。	各団体指定日	19
⑯	学費減免	減免	○	○	○	家庭急変に伴う学業継続困難者を対象とした制度です。	随時	28

①日本学生支援機構 貸与奨学金 (在学・緊急・応急採用)

日本学生支援機構 貸与奨学金は、無利子貸与の「第一種奨学金」と有利子貸与の「第二種奨学金」の2種類があります。

◆概要

在学採用

一次採用（春）

4月上旬に、学生向けに申請書類の配付を行います。詳細日程等については、学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知を行います。

- 4月上旬：申請書類配付
- 5月中旬：申請締切
- 7月中旬：採用決定
- 7月下旬～8月上旬：採用書類配付
- 12月中旬～1月上旬：奨学金継続願（適格認定）提出
- 1月下旬：奨学金継続願（適格認定）締切

二次採用（秋）

教育・学生支援機構 学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて二次採用（秋）の募集告知を行います。
※採用書類配付および奨学金継続願（適格認定）は別途案内します。

緊急採用・応急採用

生計維持者（原則父母）の失業、破産、事故、病気、死亡等又は震災、風水害、火災等の災害等により家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とするものです。

随時募集を行っていますので学生係に相談してください。（ただし、家計急変事由が発生した月の翌月を起点として12か月以内に申し込む必要があります）。

※採用書類配付および奨学金継続願（適格認定）は別途案内します。

◆保証制度について

保証制度には、「機関保証制度」と「人的保証制度」の2つがあり、奨学金の貸与を受けている本人が、いずれか一方を申込時に選択することが必要です。なお、どちらを選択した場合でも、奨学金の貸与を受けた本人が奨学金返還の義務を負うことに変わりはありません。

【人的保証制度】

連帯保証人及び保証人として機構が定める条件を満たす人に自らが依頼し、奨学金の返還について連帯保証人及び保証人（それぞれ1人ずつ合計2人）を引き受けてもらう制度です。人的保証を希望する場合には、あらかじめ、連帯保証人、保証人等の役割を説明したうえで引き受けてもらうようお願いし、奨学金の返還について承諾をもらってください。

【機関保証制度】

保証機関（公益財団法人日本国際教育支援協会）に保証を依頼し、連帯保証人を受け取る制度です。

※一定の保証料の支払いが必要です。

※機関保証制度加入者は、連帯保証人及び保証人は不要です。

◆申込み資格

学力基準、家計基準は次のとおりです。

●学力基準

区分	学年・課程	第一種	第二種
大 学	1 年次	次のいずれかを満たす者 ①高等学校又は専修学校高等課程最終2か年の成績の平均が <u>3.5以上</u> ②上記①を満たさない場合であっても、生計維持者の住民税が非課税である者、生活保護受給世帯の者又は社会的養護を必要とする者であって、次のア又はイのいずれかに該当する者 ア. 特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を納める見込みがあること イ. 学修に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること ③高等学校卒業程度認定試験合格者	次の①～④いずれかに該当する者 ①出身学校又は在籍する学校における成績が平均水準以上と認められる者 ②特定の分野で特に優れた資質能力を有すると認められる者 ③学修に意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められた者 ④高等学校卒業程度認定試験合格者で上記①～③のいずれかに準ずると認められる者
	2 年次以上	次のいずれかに該当する者 ①本人の所属する学科（同一学年）内で、成績が <u>上位1/3以内</u> ②1年次の②と同じ	
大学院	修 士 課 程 博 士 前 期 課 程 専 門 職 学 位 課 程	大学等・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができる者と認められる者。	次のいずれかに該当する者 ①大学等・大学院における成績が優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができる者と認められる者 ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
	博 士 課 程 博 士 後 期 課 程	大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができる者と認められる者。	次のいずれかに該当する者 ①大学・大学院における成績が優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができる者と認められる者 ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者

●家計基準

【学部】

生計維持者（原則父母）の年収（給与収入の場合）・所得金額（給与以外の収入の場合）か特別控除額等を差し引いた金額（認定所得金額）が、世帯人数ごとに設定された収入基準額以下であること。

上限額の目安はおよそ次の金額以内となります。

<年収・所得の上限額の目安>

（単位：万円）

世帯人数	通学形態	給与所得<収入金額>			給与所得以外<収入金額>		
		第一種	第二種	併用貸与	第一種	第二種	併用貸与
3 人	自宅	737	1,065	679	342	657	301
	自宅外	797	1,112	746	389	704	348
4 人	自宅	806	1,149	756	398	741	355
	自宅外	853	1,196	810	445	788	402

【大学院】

本人および配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の2021年分（1月～12月）収入金額が、該当の収入基準額以下であることが必要です。なお、配偶者が給与所得者の場合は、配偶者のみ下表〔(A) 給与所得控除額算定式A〕の給与所得控除をしたうえで、本人の収入金額と合算します。

（単位：万円）

種別	修士課程、博士前期課程、 専門職学位課程	博士課程、博士後期課程
第一種	299	340
第二種	536	718
併用	284	299

【参考〔学部生〕給与所得控除額算定式】

父母両方が給与所得の場合、年間収入金額が多い方には給与所得算定式（A）を適用し、年間給与収入金額が少ない方については、算定式（B）を適用します。また、父母一方のみが給与所得者の場合は、（A）を適用します。

区分	収入金額の多寡	変更後
家計支持者①	① ≥ ②	以下の（A）を適用
家計支持者②		以下の（B）を適用

（A）給与所得控除額算定式A

年間収入金額	控除金額
400万円以下 ※年間収入金額が268万円未満の控除額は年間収入金額と同額	年間収入金額×0.2+214万円
400万円を超え781万円以下	年間収入金額×0.3+174万円
781万円を超える場合	408万円

（B）給与所得控除額算定式B

年間収入金額	控除金額
65万円以下	年間収入金額と同額
65万円を超え180万円以下 ※ただし、控除額が65万円未満の場合は65万円	年間収入金額×0.4
180万円を超え360万円以下	年間収入金額×0.3+18万円
360万円を超え660万円以下	年間収入金額×0.2+54万円
660万円を超え1,000万円以下	年間収入金額×0.1+120万円
1,000万円を超え1,500万円以下	年間収入金額×0.05+170万円
1,500万円を超える場合	245万円

◆貸与月額

【学部生】

種別	利子の有無	金額（月額）
第一種	無利子	2017年度以前入学者 自宅通学：3、5.4万円から選択が可能 自宅外通学：3、6.4万円から選択が可能 ※自宅外通学の場合でも自宅通学の金額を選択することが可能 2018年度以降入学者 自宅通学：2、3、4、5.4万円から選択が可能 自宅外通学：2、3、4、5、6.4万円から選択が可能 ※最高月額は、併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用可。
緊急採用		
第二種	有利子 （上限年3%）	2～12万円までの1万円単位の金額から選択が可能 ※薬学部の学生は、本人の希望により第二種最高貸与金額（12万円）に月額2万円の増額が可能
応急採用		

種別	利子の有無	金額（月額）
入学時特別増額貸与	有利子 （上限年3.2%）	10～50万円までの間で10万円単位で額を選択可能 ※申込みは入学時（編入学者は編入時）の1回に限ります。

【大学院生】

種別	利子の有無	課程	金額（月額）
第一種	無利子	修士課程、博士前期課程、 専門職学位課程	5、8.8万円から選択が可能
緊急採用		博士課程、博士後期課程	8、12.2万円から選択が可能
第二種	有利子 （上限年3%）	全課程	5、8、10、13、15万円の中から選択が可能
応急採用			
入学時特別増額貸与	有利子 （上限年3.2%）	10～50万円までの間で10万円単位で額を選択可能 ※申込みは入学時（編入学者は編入時）の1回に限ります。	

◆第二種奨学金にかかる利率の算定方法について

申込時に、次のいずれかの利率の算定方法を選択します。

- ① 利率固定方式：貸与終了時に決定した利率が、返還完了まで適用されます。将来、市場金利が変動した場合も、利率は変わりません。
 - ② 利率見直し方式：貸与終了時に決定した利率を、おおむね5年ごとに見直します。将来、市場金利が変動した場合は、それに伴い利率も変わります。
- ※2022年8月貸与終了者の年利率（参考）
利率固定方式0.468%、利率見直し方式0.03%
増額部分：利率固定方式0.668%、利率見直し方式0.23%

◆入学時特別増額貸与奨学金について

入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けるためには、新入生（当該年度1年次生および編入学生）で第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を申請しようとする者で、次の（1）又は（2）のいずれかを満たす必要があります。

- （1）奨学金申込時の家計基準における認定所得金額が0万円（マイナスを含む）となる者。
 - （2）前項（1）以外の者で必要書類を提出した者。
- ①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
 - ②融資できない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー
 - ③「入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額願」（第二種奨学金及び併用貸与申込者のみ必要）
※入学時特別増額貸与奨学金を利用するための理由で公庫の「国の教育ローン」を申し込んだ場合（公庫の「国の教育ローン」を利用する意思がない場合は、公庫において申し込みを受け付けてもらえませんので、ご注意ください。

◆申込者全員が準備する書類

申込みにあたっては、次の書類が必要となりますので、事前に準備しておくことをお勧めします。

- 成績に関する証明書（原本）[新入生のみ]
 - ・1年次生…卒業後に発行された出身学校の成績証明書または調査書
 - ・高等学校卒業程度認定試験合格者…合格証明書

・編入生…前所属校の成績証明書

※社会人等で、各学校の成績保存年限を経過し、成績に関する証明書が発行されない場合は、書類提出の際にその旨お知らせください。

●**本人名義の銀行口座（普通・総合口座に限る）**

銀行名・支店名・店番号・口座名義・口座番号が明記してある部分のコピーを提出いただきます。

※次の金融機関は取り扱いできません…農協、信託銀行、外資系銀行、インターネット専業銀行（楽天銀行、PayPay銀行等）その他一部の銀行（SBI新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）

●**生計維持者（原則父母）の収入に関する証明書類**

収入情報は、原則として、生計維持者のマイナンバーにより自治体等から取得します。2023年4月に募集する一次採用（春）では2021年分の収入、二次採用（秋）は、2022年分の収入の情報により家計基準の判定をします。

※その他、必要書類等詳細については、申請書類配付時にお知らせします。

◆採用後の異動（月額変更、辞退等）について

各種異動申請については、学生係に書類を取りに来てください。

●休学される場合は、当該期間中の奨学金を「休止」する手続きが必要です。また、復学の際には「復活」の手続きを行う必要があります。休止のまま2年間を経過すると、奨学金は廃止となります。

●奨学金の辞退（退学時含む）については、毎月下旬が締切りです（月により異なります）。一度辞退した奨学金は、原則、再申込みを受け付けていません。辞退後に返還が始まりますが、在学中の返還猶予を申請することができます（貸与期間満了後の留年時も可）。

●以下の変更については、随時ご相談ください（年度ごとに最終締切日があります）。

「貸与月額変更」「奨学金の辞退」「改氏名」「連帯保証人・保証人変更」「住所変更」「口座変更」

「第二種奨学金利率の算定方法の変更」「保証制度変更」「編入学」「転学部・転学科」等

※提出書類には奨学生番号の記載が必要です。で、「知らない」「分からない」ということがないようにしてください。

◆奨学金継続願（適格認定）について

奨学生が奨学金継続の意思表示を行うものであり、毎年1回、奨学生自らが判断し、日本学生支援機構に提出するものです。提出はインターネットで行います。

奨学生は、自身の前年の経済状況を入力し、大学からは、学業、人物について評価を入力し、4項目を合わせて奨学生として相応しいか審査され、その段階に応じて「継続」「警告」「停止」「廃止」の判定がなされます。

なお、卒業延期が確定した者（上位年次への進級要件を充足しなかった場合を含む）、卒業延期の可能性が極めて高い者、当年度の修得単位（科目）数が皆無または極めて少ない者は奨学金が「廃止」になりますので、予め、ご承知置きください。ただし、「廃止」該当者であっても成業の見込みがある者は、「停止」と認定し、奨学金の交付が1年間停止することとなりますが、その後、成績基準を満たせば、「復活」の手続きをとることができ、改めて奨学金の貸与を受けることができます。

◆返還について

最終学年の11月頃に、返還にかかる書類を配付します。詳細日程等については学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知を行います。返還手続きを怠ると、クレジットカードの利用が制限されたり、ローンが組めなくなったり、場合によっては民事訴訟法に基づき、強制執行（財産[不動産、預金、給料等]の差押え）等の法的措置をとられることがありますので、制度を理解したうえで返還の手続きを行ってください。

【返還方法】

借入終了後の翌月から数えて7ヶ月目の27日に口座振替（預金口座からの引き落とし）により返還が始まります（半年賦分は6ヶ月経過後の1月または7月）。返還は、次の2つの方法から選択します。

月賦返還 : 返還総額を毎月均等に分割して返還する返還方法
 月賦・半年賦併用返還 : 返還総額の半分を毎月定額で返還し(月賦分)、もう半分以上半年賦(1月と7月)で返還する、月賦と半年賦とを併せた返還方法

【返還期間(回数)】

貸与総額(借用総額)により異なりますが、最大240回(20年)です。返還回数の変更(複数の奨学金制度利用による期間延長または期間短縮)や、繰上返還(全額または一部)することにより、返還期間が変わります。

【返還が困難になった場合】

傷病、経済困難等で返還できない事情が生じた場合、減額返還(割賦金の減額)や返還期限の猶予を願い出ることができます。

【返還方式】

第一種奨学金を申し込む者は、「所得連動返還方式」と「定額返還方式」のどちらかの返還方式を選択します。
 所得連動返還方式 : 卒業後の所得に応じて毎年の返還額が算出され、所得が少ない時期も無理なく返還できる制度
 定額返還方式 : 借りた総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度

◆返還免除について(大学院生対象)

大学院において第一種奨学金の貸与を受けた学生で、貸与期間中に在学している課程で特に優れた業績を挙げた人として日本学生支援機構が認めた場合に、貸与終了時に奨学金の全額又は半額の返還が免除される制度です。
 募集時期は、貸与終了年度の1~2月頃です。募集は広国ポータルサイトにて告知します。

◆採用実績(2023年3月現在)

【学部生】

(単位:名)

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	合計
第一種	255	266	250	187	14	21	993
第二種	286	384	340	220	24	30	1284
合計	541	650	590	407	38	51	2277

【大学院生】

(単位:名)

	修士・博士前期 専門職学位課程		博士・博士後期課程				合計
	1年次	2年次	1年次	2年次	3年次	4年次	
第一種	3	3	0	1	1	0	8
第二種	2	0	0	0	0	0	2
合計	5	3	0	1	1	0	10

②日本学生支援機構 貸与・給付奨学金 (予約採用)

現在在学している学校（高校・専門学校・短大・大学等）を卒業した後、引き続き進学（大学・大学院）し、進学先で奨学金を受けたい場合、予約採用という制度を利用することができます。

◆大学院進学予定者に係る採用候補者の推薦について

大学等在学中に、大学院進学を希望するものを対象として入学前に申請する制度です。申請の受付は、進学先の大学で取り扱っており、進学先大学が選考・推薦し、日本学生支援機構において採用候補者が決定されます。大学における申請期間は、おおよそ次のとおりです（2024年度入学生募集分[予定]）。

第1回：9月上旬～11月下旬

第2回：1月中旬～2月下旬

本学大学院へ進学する際の受付にあたっては、学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知を行います。他大学大学院への進学については、進学先の大学院に問い合わせてください。

※なお、予約採用制度の一部もしくは全ての日程を実施していない大学院もありますので、他大学大学院を受験される方はご注意ください。

◆進学届について

●予約採用制度を利用し、「大学等奨学生予約採用候補者」または「大学院奨学生予約採用候補者」になった場合、入学後、インターネットにより「進学届」の提出を行うことにより、本採用となります。「進学届」提出の際には、識別番号（ユーザIDとパスワード）が必要となります。本学では下記書類配付会で提出書類と交換します。

4月上旬：学生向けの書類配付会を行います（複数回）。詳細日程等については、学生係の掲示板にて告知を行います。書類のない者または欠席者へは、識別番号（ユーザIDおよびパスワード）を配付しません。

4月下旬：提出（入力）締切

5月中旬：振込開始（4月分も含む）

5月下旬～6月上旬：採用者書類配付

12月中旬～1月上旬：奨学金継続願（適格認定）手続案内

1月下旬：奨学金継続願（適格認定）締切

●予約採用申請時の内容を変更・訂正したい場合は、「進学届」提出時に次の項目が変更可能です。

「貸与月額」「入学時特別増額貸与貸与額（該当者のみ）」「入学時特別増額貸与奨学金の辞退（該当者のみ）」

「奨学金振込口座」「保証制度」「利率の算定方法」「本人生年月日」「性別」

参考

◆大学進学予定者に係る採用候補者の推薦について

高等学校等在学中に、大学進学を希望する者を対象とした入学前に申請する制度です。在学する学校（出身校）で申請し、当該校からの選考・推薦により、日本学生支援機構において採用候補者が決定されます。高等学校等における申請期間は、おおよそ次のとおりです（2024年度入学生募集分）。

第1回：4月下旬～5月下旬

第2回：6月上旬～6月下旬

第3回：7月上旬～7月下旬

申請に関する詳細情報は、在学する学校（出身校）に確認してください。

採用候補者となりましたら、大学進学後（入学後）に採用を確定させる手続き（進学届）をインターネット入力により行います。

③日本学生支援機構 給付奨学金

2020年4月から開始された「高等教育の修学支援新制度」にかかる給付奨学金です。この奨学金に採用となることで、授業料等減免の支援が合わせて受けられます。

◆概要

4月・9月の年2回の予定で、学生向けに申請書類の配付を行います。詳細日程等については、学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知を行います。

高等教育の修学支援新制度にかかる授業料等減免の申請も同時に行います。

◇採用後の手続き：在籍報告、給付奨学金継続願の提出が必要です。手続きの案内は、掲示板および広国ポータルサイトにてお知らせします。

◆給付金額

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	38,300 円 (42,500 円)	75,800 円
第Ⅱ区分	25,600 円 (28,400 円)	50,600 円
第Ⅲ区分	12,800 円 (14,200 円)	25,300 円

※生活保護（扶助の種類を問わず）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し「自宅扱い」の人は、上表のカッコ内の金額となります。

◆給付奨学金受給中の第一種の貸与月額（併給調整）

第一種奨学金の貸与を受けている人が、給付奨学金に採用された場合、給付奨学金の支給を受けている期間中に同時に受け取ることができる第一種奨学金の月額は、次の表のとおりです。第一種奨学金の貸与を受けている人は、現在の月額から減額又は増額されることがあるので注意してください。

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	0 円	0 円
第Ⅱ区分	0 円	0 円
第Ⅲ区分	21,700 円 (20,000 円、30,300 円)	19,200 円

※生活保護（扶助の種類を問わず）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し「自宅扱い」の人は、上表のカッコ内の金額となります。

◆学業等に係る基準

学業成績が以下のいずれかに該当する必要があります。

●入学後1年を経過した者

ア GPA（平均成績）等が在学する学部等における上位1/2の範囲に属すること

イ 修得した単位数が標準修得単位数以上であり、かつ、将来社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書により確認できること

●入学後1年を経過していない者

ア 高等学校等における評定平均値が3.5以上であること、又は、入学者選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること

イ 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること

ウ 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること。

ただし、学業成績が下表の「廃止」の区分に該当する人は、採用されません。

区分	学業成績の基準
廃止	1 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと。 2 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること。 3 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること。 4 「警告」の区分に該当する学業成績に連続して該当すること。
警告	1 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること。(廃止の区分に該当するものを除く。) 2 GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること。 3 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること。(廃止の区分に該当するものを除く。)

◆家計に係る基準（収入基準・資産基準）

「収入基準」及び「資産基準」のいずれにも該当する必要があります。

収入基準の審査には、申請者（学生）と生計維持者（父母等）のマイナンバーの日本学生支援機構への提出が必要です。

「収入基準」については、日本学生支援機構ホームページに掲載している

「進学資金シミュレーター」で確認できます。 <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



●収入・所得の上限額の目安

世帯人数	想定する世帯構成	★が給与所得者の世帯 (年間の収入金額)			★が給与所得者以外の世帯 (年間の所得金額)		
		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分
(a) 2人	本人、母(★)	229	332	402	144	212	272
(b) 3人	本人、母(★)、高校生	289	391	457	182	257	311
(c) 4人	本人、親①(★)、 親②(無収入)、高校生	295	395	461	196	277	348
(d) 4人	本人、親①(★)、 親②(給与所得者)、 高校生	親①：295 親②：115	親①：336 親②：155	親①：409 親②：155	親①：179 親②：115	親①：205 親②：155	親①：262 親②：155
(e) 5人	本人、親①(★)、 親②(パート)、高校生、 中学生	親①：321 親②：100	親①：395 親②：100	親①：461 親②：100	親①：217 親②：100	親①：277 親②：100	親①：353 親②：100

※表中の数字はあくまで目安です。目安の金額を上回っていても対象となる場合や下回っていても対象とならない場合があります。

※2023年4月に申し込む場合、あなたが当年の1月1日時点で20歳～23歳であり、あなたに市町村民税が課税される程度の収入（所得）がないものとして計算しています。

●資産基準

申請者と生計維持者（2人）の資産額の合計（※）が2,000万円未満（生計維持者が1人のときは、1,250万円未満）であること。

（※）資産とは、現金やこれに準ずるもの（土地・建物等の不動産は対象になりません）。なお、資産に関する証明書（預金通帳のコピー等）の提出は不要です。

◆その他の基準

その他、大学等への入学時期等に係る基準や在留資格等に係る基準があります。

◆授業料減免および入学金減免について

授業料等減免を申請する書類として、「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書」の提出が必要です。

授業料等減免を継続する書類として「大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書」の提出が必要です。年2回の予定です。

授業料および入学金減免額は、給付奨学金採用後に大学から還付します。（採用決定以降の授業料については、原則減免後の金額を納入いただきます）

●授業料減免額および入学金減免額

区分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分
授業料減免（年額）	700,000 円	466,700 円	233,400 円
入学金減免 （入学時のみ）	250,000 円	166,700 円	83,400 円

※金額は、本学の減免額。

※入学金減免は、1年次のみ対象。入学後、1年次前期の給付奨学金採用者に対し、入学金減免。

◆採用時、採用後の手続きについて

●採用時の手続き

奨学生証、給付奨学生のしおりが交付されます。自宅外通学者については、証明書類（賃貸借契約書等の自宅外通学の事実を証明できる書類の写し）の提出が必要です。

●在籍報告

スカラネット・パーソナルから年3回（4・10月）在籍報告が必要です。（採用年度における4月は「在籍報告」はありません。）

●給付奨学金継続願（適格認定）について

毎年1回（12月～1月頃）、奨学金継続願の提出（入力）が必要です。

3月～4月に学業等について適格認定が行われます。

7月～9月に経済要件の確認があり、支援区分が判定され10月から見直しされた区分が反映されます。

◆家計急変時の申請について

予期できない事由により家計が急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に緊急に支援の必要がある場合には、急変後の年収の見込みにより要件を満たすことが確認されれば、給付奨学金及び授業料等減免の支援対象となります。

申請は随時、学生係で受け付けます。

詳細は、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/index.html



2024年度以降入学者適用

④広島国際大学学内奨学金〔給付〕

学修意欲があり最短修業年限で卒業できる見込みがあり、日本学生支援機構等の貸与制奨学生であり、かつ経済的に就学困難と認められる学生へ経済支援を行うこと目的として、全学科・学年を対象に奨学金を給付する制度です。なお、詳細は2024年度の本奨学金の募集案内で確認してください。

◆概要

10月(予定)：詳細については学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知を行います。

11月(予定)：申請締切

1月(予定)：採用決定〔出願者へ広国ポータルサイトで発表〕

※申込みの時期は変更する場合があります。学生係の掲示板および広国ポータルサイトを確認してください。

◆給付人数および給付額

給付人数：年度始めに学長が決定

給付額：一律200,000円

◆選考

「人物」「修得単位」「家計」について、本学の基準に照らし、各給付人数の範囲内で採用します。したがって、申込者全員が希望通りに採用されるとは限りません。

◆給付期間等

給付期間は1年間です。なお、翌年度も改めて申込むことができますが、申込者数や申込者の家計状況等によっては、当該年度採用になっても翌年度採用になるとは限りません。

◆他の奨学金との併用について

他の給付奨学金を受けている者は併用できません。

2024年度以降入学者適用

⑤広島国際大学学園創立90周年記念奨学金〔給付〕

2年次以上に在学し、学業・人物ともに優秀であると認められる学生へ学業奨励を行うこと目的に奨学金を給付する制度です。なお、詳細は2024年度の本奨学金の申請案内で確認してください。

◆概要

5月(予定)：詳細については、対象学生へ広国ポータルサイトにて案内します。

6月(予定)：申請締切

7月(予定)：採用決定〔申請者へ広国ポータルサイトで発表〕

※申込みの時期は変更する場合があります。

◆2024年度給付人数および給付額

給付人数：年度始めに学長が決定

給付額：年度始めに学長が決定（一律100,000円以内）

◆選考

「人物」「学力」について、本学の基準に照らし、各給付人数の範囲内で採用します。

◆給付期間等

給付期間は1年間です。なお、翌年度も改めて申込むことができますが、対象者数や対象者の成績等によっては、当該年度採用になっても翌年度採用になるとは限りません。

2023年度以前入学者適用
 ⑥広島国際大学学内奨学金〔給付〕
 ⑦広島国際大学学園創立90周年記念奨学金〔給付〕

本学独自の学内奨学金制度であり、学業・人物ともに優秀で、経済的理由によって就学困難と認められる学生の学業成就と成績向上の助成を目的として、2年次以上の学生を対象に奨学金を給付する制度です。なお、当該年度編入学生は出願できません。

◆概要

5月(予定)：詳細については学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知を行います。

6月(予定)：申請締切

8月(予定)：採用決定〔出願者へ広国ポータルサイトで発表〕

※申込みの時期は変更する場合があります。学生係の掲示板および広国ポータルサイトを確認してください。

◆2023年度給付人数および給付額

学部	学内奨学金			学園創立90周年記念奨学金	
	学年	給付人数	給付金額	給付人数	給付金額
保健医療学部	各年次	各学部学年 で若干名	515,000円	若干名	257,500円
総合リハビリテーション学部	各年次		515,000円		257,500円
看護学部	各年次		515,000円		257,500円
薬学部	2～4年次		600,000円		300,000円
	5・6年次		580,000円		290,000円
健康スポーツ学部	各年次		400,000円		200,000円
健康科学部	各年次		医療栄養学科以外 375,000円		医療栄養学科以外 187,500円
		医療栄養学科 400,000円	医療栄養学科 200,000円		

◆選考

「人物」「学力」「家計」について、本学の基準に照らし、各給付人数の範囲内で採用します。したがって、申込者全員が希望通りに採用されるとは限りません。

◆給付期間等

給付期間は1年間です。なお、翌年度も改めて申込みことができますが、申込者数や申込者の成績・家計状況によっては、当該年度採用になっても翌年度採用になるとは限りません。

給付方法は、前期分として、8月末(予定)までに給付額の半額を指定された銀行口座に振込みます。後期分については、学費の一部に振替える予定です(授業料から給付額の半額を相殺した学費納付書を発行)。

なお、授業料を一括納入されている方への後期分については、10月末(予定)までに振込みを行います。

採用年度中に休学・退学・除籍および懲戒処分となった場合は、給付の停止と既に振込済みの奨学金について、当該期間の金額を返戻いただきます。

◆他の奨学金との併用について

「⑥2023年度以前広島国際大学学内奨学金」と「⑦2023年度以前広島国際大学学園創立90周年記念奨学金」は併用して受給することはできませんが、併願することは可能です。

また、いずれも「①日本学生支援機構 貸与奨学金（第二種）」「③日本学生支援機構 給付奨学金」 「⑧広島国際大学サポーターズ奨学金」 「⑨広島国際大学学園創立100周年記念奨学金」 「⑭広島国際大学教育ローン金利助成奨学金」 「⑮地方公共団体奨学金、財団法人奨学金、医療・福祉関連施設等の奨学金」 「⑯学費減免」との併用はできません。

よって、「①日本学生支援機構 貸与奨学金（第二種）」のみの貸与者が、「⑥2023年度以前入学者適用広島国際大学学内奨学金」と「⑦2023年度以前入学者適用広島国際大学学園創立90周年記念奨学金」を申請し、いずれかに採用になった場合は、「①日本学生支援機構 貸与奨学金（第二種）」を辞退していただくこととなります。

なお、「①日本学生支援機構 貸与奨学金（第一種）」または「日本学生支援機構 貸与奨学金（第一種・第二種の併用）」のみの貸与者は、「⑥2023年度以前入学者適用広島国際大学学内奨学金」と「⑦2023年度以前入学者適用広島国際大学学園創立90周年記念奨学金」のいずれかを併用して受給することが可能です。

◆2022年度採用実績

(単位：名)

		広島国際大学 学内奨学金						広島国際大学 学園創立90周年記念奨学金					
		2年	3年	4年	5年	6年	合計	2年	3年	4年	5年	6年	合計
保健医療学部	出願者	15	8	5	—	—	28	15	8	5	—	—	28
	被採用者	2	2	2	—	—	6	1	0	0	—	—	1
総合リハビリテーション学部	出願者	2	6	7	—	—	15	2	6	6	—	—	14
	被採用者	2	2	2	—	—	6	0	1	0	—	—	1
医療福祉学部	出願者	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	2
	被採用者	—	—	1	—	—	1	—	—	0	—	—	1
医療経営学部	出願者	—	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	2
	被採用者	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1
心理学部	出願者	—	—	3	—	—	3	—	—	3	—	—	3
	被採用者	—	—	1	—	—	1	—	—	0	—	—	0
看護学部	出願者	6	6	0	—	—	12	6	6	0	—	—	12
	被採用者	1	2	0	—	—	3	0	1	0	—	—	1
薬学部	出願者	5	4	2	2	4	17	5	4	2	2	4	17
	被採用者	1	1	1	1	1	5	2	0	1	0	0	3
医療栄養学部	出願者	—	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	2
	被採用者	—	—	1	—	—	1	—	—	0	—	—	0
健康科学部	出願者	7	7	—	—	—	14	5	6	—	—	—	11
	被採用者	3	3	—	—	—	6	0	1	—	—	—	1
健康スポーツ学部	出願者	4	2	—	—	—	6	4	2	—	—	—	6
	被採用者	1	1	—	—	—	2	0	1	—	—	—	1
出願者計		39	33	22	2	4	100	37	32	21	2	4	96
被採用者計		10	11	9	1	1	32	3	4	2	0	0	9

※出願者には、「⑥2023年度以前入学者適用広島国際大学学内奨学金」と「⑦2023年度以前入学者適用広島国際大学学園創立90周年記念奨学金」の併願者を含む。

⑧広島国際大学サポーターズ奨学金〔給付〕
⑨広島国際大学学園創立100周年記念奨学金〔給付〕

本学独自の学内奨学金制度であり、学修意欲があり、最短修業年限で卒業できる見込みがある者で、日本学生支援機構や地方公共団体等の貸与制奨学生であり、経済的に就学困難と認められる学部生を対象として奨学金を給付する制度です。

2022年度採用実績 給付額：100,000円 被採用者：各1名

2023年度は、広島国際大学学内奨学金および学園創立90周年記念奨学金の募集と共に案内します。給付期間は1年間。給付人数および給付額は、毎年度、学長が決定します。

⑩広島国際大学大学院学内奨学金〔給付〕
⑪広島国際大学大学院学園創立90周年記念奨学金〔給付〕

本学独自の学内奨学金制度であり、人物・学術ともに優れ、経済的理由によって就学困難と認められる大学院生の学業成就と成績向上の助成を目的として、奨学金を給付する制度です。

◆概要

4月上旬：申請書類を配布します。詳細については、学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知を行います。

4月中旬：申請締切

7月（予定）：採用決定〔出願者へ広国ポータルサイトで発表〕

※申込みの時期は変更する場合があります。学生係の掲示板および広国ポータルサイトを確認してください。

◆2023年度給付人数および給付額

研究科等	広島国際大学 大学院学内奨学金	広島国際大学 大学院学園創立 90周年記念奨学金	給付人数
看護学研究科	565,000円	282,500円	毎年度初めに 学長が決定
医療・福祉科学研究科	455,000円	227,500円	
心理科学研究科 (実践臨床心理学専攻を除く)	455,000円	227,500円	
実践臨床心理学専攻	500,000円	250,000円	
薬学研究科	525,000円	262,500円	

◆選考

「人物」「学力」「家計」について、本学の基準に照らし各給付人数の範囲内で採用します。したがって、申込者が全員採用されるとは限りません。

◆給付期間等

給付期間は1年間です。なお、翌年度も改めて申込みことができますが、申込者数や申込者の成績・家計状況によっては、当該年度採用になっても翌年度採用になるとは限りません。

給付方法は、前期分として、7月末（予定）までに給付額の半額を指定された銀行口座に振込みます。後期分については、学費の一部に振替える予定です（授業料から給付額の半額を相殺した学費納付書を発行）。

なお、授業料を一括納入されている方への後期分については、10月末（予定）までに振込みを行います。採用年度中に休学・退学・除籍および懲戒処分となった場合は、給付の停止と既に振込済みの奨学金について、当該期間の金額を返戻いただきます。

◆他の奨学金との併用について

「⑩広島国際大学大学院学内奨学金」と「⑪広島国際大学大学院学園創立90周年記念奨学金」は同時に受給することはできませんが、併願することは可能です。

また、いずれも「①日本学生支援機構 貸与奨学金」「⑭広島国際大学教育ローン金利助成奨学金」「⑮地方公共団体奨学金、財団法人奨学金、医療・福祉関連施設等の奨学金」「⑯学費減免」との併用はできません。なお、「①日本学生支援機構 貸与奨学金」貸与中に、「⑩広島国際大学大学院学内奨学金」と「⑪広島国際大学大学院学園創立90周年記念奨学金」を申請し、どちらかの学内奨学金が採用になった場合は、「①日本学生支援機構 貸与奨学金」を辞退していただくことになります。

◆2022年度採用実績

(単位：名)

	広島国際大学 大学院学内奨学金出願者		広島国際大学 大学院学園創立90周年記念奨学金	
	出願者	被採用者	出願者	被採用者
看護学研究科	2	0	2	2
医療・福祉科学研究科	10	6	9	4
心理科学研究科 (実践臨床心理学専攻を除く)	0	0	0	0
実践臨床心理学専攻	12	6	9	5
薬学研究科	1	1	1	0
合計	25	13	21	11

※出願者には、「⑩広島国際大学大学院学内奨学金」と「⑪広島国際大学大学院学園創立90周年記念奨学金」の併願者を含む。

⑫学園校友会奨学基金〔給付〕

◆概要

本学大学院に在学し、将来、本学園設置学校の教員を目指す者で、標準修業年限を超えておらず、学術、人物ともに優れ、特に学術を奨励するに足る者（学園規定に基づく）を対象者とし、6～7月頃に、各研究科長の推薦により選考されます。給付人数および給付額は、毎年度、学長が決定します。

◆2022年度採用実績

	給付額	被採用者
医療・福祉科学研究科	65,000円	2名

⑬提携先の教育ローン

本学では、指定金融機関の教育ローンがあります。この教育ローンは、一般金融機関からの借入より優位な条件で借入でき、在学中は元本の返済を据え置き、利息のみの支払いが可能です。申込手続きについては、下記お問い合わせ先に直接ご確認ください。

	広島銀行	ジャックス	オリエントコーポレーション
ローン名称	広島国際大学教育ローン	ジャックスの教育ローン	学費サポートプラン
資使金途	入学金・授業料・教育充実費・諸会費 学生寮・学生研修棟・国際会館部屋料 (入居申込金・共益費含む(寮費に含んで徴収)) [全て1年分、翌年度以降も繰り返し1年分可] ※借入金は直接学校の指定口座へ振込するため、既に学費等納入済みの場合は融資対象外	入学金・授業料・教育充実費・諸会費・学生寮・学生研修棟・国際会館部屋料(入居申込金・共益費含む(寮費に含んで徴収))等、広島国際大学に納める費用	入学金・授業料・教育充実費・諸会費・学生寮・学生研修棟・国際会館部屋料(入居申込金・共益費含む(寮費に含んで徴収))等、広島国際大学に納める費用
申込対象者	広島国際大学在学学生(大学院専攻科含む)もしくは入学が決まった学生およびその「65歳以下」の父母 ※未成年の場合は親権者の同意が必要 ※原則、団体信用生命保険に加入できる方	広島国際大学在学学生(大学院専攻科含む)もしくは入学が決まった学生およびその父母。 18歳未満または高校生の場合は、親権者の代理申込。	広島国際大学在学学生(大学院専攻科含む)もしくは入学が決定した学生の父母等。就職が内定している学生。
申込方法	広島銀行窓口	郵送 または Web http://www.jaccs-kyouiku.com/	郵送 または Web https://orico-web.jp/gakuhi/index.html?cilentid=13759022
申込時期	納入時期に合わせた都度申込み	納入時期に合わせた都度申込み	納入時期に合わせた都度申込み
上限金額	上限設定なし (在学中繰返し利用可能)	500万円	500万円(薬学部は700万円)
保証人	原則不要(保証会社の保証、保証料は金利に含みます) ※申込人が学生の場合父母いずれか1名が保証会社に保証参加	原則不要 (未成年の場合は、親権者の連帯保証人が必要)	原則不要
返済期間	変動金利:6ヶ月以上14年6ヶ月以内 (据置期間7年6ヶ月以内 返済期間7年以内) 固定金利:6ヶ月以上12年以内(据置期間7年以内 返済期間5年以内) ※入学前(6ヶ月)+在学期間(最長6年)に加え、卒業後(固定金利:6ヶ月、変動金利:1年)の据置可	在学中据置可。最長15年。	在学中据置可。約12年。
借入金の振込	学校の指定口座へ直接振込	学校の指定口座へ直接振込	学校の指定口座へ直接振込
必要書類	本人確認資料、年収確認資料、合格(在学)証明書写し、納付額の記載書類の写し ※学生寮・学生研修棟・国際会館部屋料の借入申し込みには、「部屋料等振込依頼書」が必要となります。詳しくは学長室(東広島キャンパス1号館7階:0823-70-4503)へお問い合わせください。	合格証明書写し(新入生)、学生証写し(在学生) 納付額の記載書類の写し	合格(在学)証明書写し 納付額の記載書類の写し
お問い合わせ先	<ひろぎん>ダイレクトマーケティングセンター TEL:0120-461-640	ジャックス・コンシューマードesk TEL:0120-338-817	学費サポートデスク TEL:0120-517-325

※指定金融機関の教育ローンの借入をされる方は、「⑭広島国際大学教育ローン金利助成奨学金」の申請をすることができます。

※「⑬提携先の教育ローン」以外にも、日本政策金融公庫の取り扱う「国の教育ローン」のパンフレットも窓口設置していますが、「⑭広島国際大学教育ローン金利助成奨学金」の対象とはなりません。

⑭広島国際大学教育ローン金利助成奨学金〔給付〕

本学の提携先金融機関である広島銀行、ジャックス、オリエントコーポレーションの教育ローンを利用して
 いる学生を対象に、ローンの金利を奨学金として給付する制度です。本制度は、支払利息予定に基づき事
 前に奨学金を給付し、3月の利息支払い確定後に利息支払額証明書類を提出いただきます。

◆概要

10月～11月末：学生係の掲示板および広国ポータルサイトにて告知・募集を行います。

※申請にあたっては、次の書類が必要です。

- ・「広島国際大学教育ローン金利助成奨学金申請書（兼）利息支払予定書」（本学所定様式）
- ・「各金融機関発行のローンご返済予定表（お支払・ご利用代金明細書）」
- ・「普通預金口座情報（通帳のコピー）」
- ・「学費支弁者の収入に関する証明書類」

3月（予定）：採否決定（申請時に届け出ている振込口座へ3月末までに振込む）。

※採否通知は行っていませんので、振込口座にてご確認ください。

4月：「利息支払証明書」の提出

- ・広島銀行からの借入者

本学所定様式の「教育ローン金利助成奨学金申請書（兼）利息支払証明書」および「利息支払証明
 依頼書」を広島銀行にて手続きのうえ、提出いただきます。

- ・ジャックスおよびオリエントコーポレーションからの借入者
 当該金融機関が直接大学に書類を発送。

◆資格

本学が提携する以下の金融機関の教育ローン借入者で、経済的理由により就学困難と認められる者

- 広島銀行：広島国際大学教育ローン
- ジャックス：ジャックスの教育ローン
- オリエントコーポレーション：学費サポートプラン

◆給付期間、給付人数および給付額

申請年度に支払う教育ローン金利のうち、申請年度の授業料に教育充実費を加えた額の3%を上限として給
 付するものです。給付期間は1年間で、希望者は毎年度申請が必要です。なお、給付人数は毎年度初めに学
 長が決定します。

学 部	上限額			
	2020年度以降入学		2019年度 以前入学	2016年度 以前入学
	1年次	2年次以上		
保健医療学部	45,600円	48,900円	48,900円	45,900円
総合リハビリテーション学部	45,600円	48,900円	48,900円	-
医療福祉学部	-	-	35,400円	-
医療経営学部	-	-	35,400円	-
心理学部	-	-	35,400円	34,800円
健康科学部 医療福祉・医療経営 ・心理学科	32,400円	35,400円	-	-
健康科学部 医療栄養学科	33,600円	36,900円	-	-
健康スポーツ学部	33,600円	36,900円	-	-
看護学部	45,600円	48,900円	48,900円	-
薬学部	54,600円	58,800円	57,600円	57,000円
医療栄養学部	-	-	34,800円	-

研究科	上限額
看護学研究科	39,000円
医療・福祉科学研究科	30,000円
心理科学研究科 (実践臨床心理学専攻を除く)	30,000円
実践臨床心理学専攻	33,900円
薬学研究科	36,000円

専攻科	上限額
助産学専攻科	45,000円

◆他の奨学金との併用について

「④2024年度以降広島国際大学学内奨学金」「⑤2024年度以降広島国際大学学園創立90周年記念奨学金」「⑥2023年度以前広島国際大学学内奨学金」「⑦2023年度以前広島国際大学学園創立90周年記念奨学金」

「⑧広島国際大学サポーターズ奨学金」「⑨広島国際大学学園創立100周年記念奨学金」「⑩広島国際大学大学院学内奨学金」「⑪広島国際大学大学院学園創立90周年記念奨学金」「⑫学費減免」との併用はできません。

⑮地方公共団体奨学金、財団法人奨学金、医療・福祉関連施設等の奨学金

本学では地方公共団体奨学金、財団法人奨学金、医療・福祉関連施設等の奨学金を取扱っており、各団体からの募集案内を受け、広国ポータルサイトにより周知しています。しかし、地方公共団体等の奨学金については、大学に募集要項が送付される件数が少なく、学生自ら地元の公共団体等から募集要項を取り寄せ出願することになります。各団体からの募集案内があった地方公共団体奨学金、財団法人奨学金、医療・福祉関連施設等の奨学金は、次表のとおりです。

◆奨学金一覧（2022年度実績）

【全学科共通】

No.	勤務地	団体名	対象	種別 ^{※1}	返還の有無 ^{※2}
1	全国	公益財団法人ハローズ財団	学部生	給付	不要
2	全国	公益財団法人朝鮮奨学会	学部生・大学院生	給付	不要
3	全国	在日本朝鮮人教育会	学部生	給付	不要
4	全国	公益財団法人似鳥国際奨学財団	学部生・大学院生	給付	不要
5	全国	公益財団法人八幡記念育英奨学会	学部生・大学院生	給付	不要
6	全国	公益財団法人米濱・リンガーハット財団	学部生・大学院生	給付	不要
7	全国	公益財団法人公益推進協会 逸男記念・再チャレンジ奨学金	学部生	給付	不要
8	全国	公益財団法人日本国際教育支援協会 JEES・MUFG 緊急支援奨学金	学部生・大学院生	給付	不要
9	全国	一般社団法人大学女性協会	学部生・大学院生	給付	不要
10	全国	ヨネックススポーツ振興財団	学部生・大学院生	給付	不要
11	全国	公益財団法人G-7 奨学財団	学部生・大学院生	給付	不要
12	広島県	広島太田川ライオンズクラブ育英会	学部生・大学院生	給付	不要
13	全国	公益財団法人交通遺児育英会	学部生・大学院生	貸与(無利子)	有
14	全国	公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団	学部生・大学院生	貸与(無利子)	有
15	全国	一般財団法人あしなが育英会	学部生・大学院生	貸与(無利子)	有
16	広島県	公益財団法人もみじ銀行育英会	学部生・大学院生	貸与(無利子)	免除有
17	山口県	公益財団法人山口県ひとつづくり財団	学部生	貸与(無利子)	有

※1. 種別の「無利子」については、募集要項で確認できたもののみ表記しています。

※2. 返還の有無の「免除有」については、各団体により一定の条件があります。

【保健医療学部対象】

No.	勤務地	団体名	対象	種別 ^{※1}	返還の有無 ^{※2}
1	全国	公益財団法人ビー・エム・エル医療教育基金	臨床検査学専攻	給付	不要
2	全国	公益財団法人原・フルタイムシステム科学技術振興財団	臨床工学専攻	給付	不要
3	全国	公益財団法人キーエンス財団	診療放射線学科 医療技術学科 救急救命学科	給付	不要
4	山形県	一般社団法人鶴岡地区医師会	医療技術学科	貸与 (無利子)	免除有
5	鹿児島県	医療法人徳洲会屋久島徳洲会病院	診療放射線学科 医療技術学科	貸与	免除有

※1. 種別の「無利子」については、募集要項で確認できたもののみ表記しています。

※2. 返還の有無の「免除有」については、各団体により一定の条件があります。

【総合リハビリテーション学部対象】

No.	勤務地	団体名	対象	種別 ^{※1}	返還の有無 ^{※2}
1	全国	公益財団法人原・フルタイムシステム科学技術振興財団	義肢装具学専攻	給付	不要
2	全国	公益財団法人キーエンス財団	リハビリテーション学科	給付	不要
3	全国	一般社団法人徳洲会	理学療法学専攻、作業療法学専攻	貸与	免除有
4	山形県	一般社団法人鶴岡地区医師会	理学療法学専攻、作業療法学専攻	貸与 (無利子)	免除有
5	埼玉県	医療生協さいたま埼玉民医連	理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻	貸与	免除有
6	埼玉県・神奈川県・東京都・千葉県・静岡県	戸田中央メディカルケアグループ	作業療法学専攻 言語聴覚療法学専攻	貸与	免除有
7	神奈川県	西横浜国際総合病院	言語聴覚療法学専攻、作業療法学専攻	貸与	免除有
8	東京都	社会医療法人河北医療財団	理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻	貸与	免除有
9	長野県	社会医療法人財団慈泉会相澤病院	作業療法学専攻	貸与	免除有
10	京都府	京都府健康福祉部	理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻	貸与	免除有
11	鳥取県	鳥取県福祉保健部健康医療局	理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻	貸与 (無利子)	免除有
12	愛媛県	社会福祉法人西予総合福祉会	理学療法学専攻、作業療法学専攻	貸与 (無利子)	免除有
13	愛媛県	医療法人徳洲会宇和島徳洲会病院	言語聴覚療法学専攻	貸与	免除有
14	鹿児島県	医療法人徳洲会奄美大島ブロック	理学療法学専攻、作業療法学専攻	貸与	免除有
15	鹿児島県	医療法人徳洲会屋久島徳洲会病院	理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻	貸与	免除有

※1. 種別の「無利子」については、募集要項で確認できたもののみ表記しています。

※2. 返還の有無の「免除有」については、各団体により一定の条件があります。

【医療福祉学科対象】

No.	勤務地	団体名	対象	種別※1	返還の有無※2
1	全国	公益財団法人キーエンス財団	介護福祉学専攻 医療福祉学専攻 保育福祉学専攻	給付	不要
2	山形県	一般社団法人鶴岡地区医師会	介護福祉学専攻	貸与 (無利子)	免除有
3	東京都	公益財団法人セントケア奨学財団	医療福祉学科	給付	不要
4	神奈川県	鶴巻温泉病院	介護福祉学専攻	貸与	免除有
5	長野県	社会医療法人財団慈泉会相澤病院	介護福祉学専攻	貸与	免除有
6	広島県	北広島町役場福祉課	保育福祉学専攻	貸与(無利子)	免除有
7	広島県	社会福祉法人松友福祉会	介護福祉学専攻	貸与	免除有
8	広島県	社会福祉法人慈楽福祉会	医療福祉学科	貸与	免除有
9	広島県	一般社団法人 人生安心サポートセンターきらり	介護福祉学専攻	給付	不要
10	広島県	株式会社 QOL サービス 総合介護施設ありがとう	介護福祉学専攻	貸与(無利子)	免除有
11	山口県	社会福祉法人山口県社会福祉協議会	介護福祉学専攻	貸与(無利子)	免除有
12	山口県	社会福祉法人緑風会	医療福祉学科	貸与	免除有
13	愛媛県	社会福祉法人西予総合福祉会	医療福祉学科	貸与(無利子)	免除有
14	高知県	医療法人社団晴緑会高知総合リハビリ テーション総合病院	介護福祉学専攻	貸与	免除有
15	熊本県	社会福祉法人はまゆう療育園	介護福祉学専攻	貸与	免除有
16	大分県	社会医療法人財団天心堂へつぎ病院	介護福祉学専攻	貸与	免除有
17	鹿児島県	医療法人徳洲会屋久島徳洲会病院	介護福祉学専攻	貸与	免除有

※1. 種別の「無利子」については、募集要項で確認できたもののみ表記しています。

※2. 返還の有無の「免除有」については、各団体により一定の条件があります。

【看護学部対象】

No.	勤務地	団体名	種別※1	返還の有無※2
1	全国	公益財団法人キーエンス財団	給付	不要
2	全国	一般社団法人常仁会	貸与	免除有
3	全国	一般財団法人TCB財団	給付	不要
4	北海道	医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック	貸与	免除有
5	山形県	一般社団法人鶴岡地区医師会	貸与(無利子)	免除有
6	埼玉県	戸田中央医科グループ	貸与	免除有
			貸与(無利子)	有
7	千葉県	東京ベイ・浦安市川医療センター	貸与	免除有
8	千葉県	亀田メディカルセンター	貸与	免除有
9	東京都	医療法人社団輝生会	貸与	免除有
10	東京都・神奈川県・静岡県	新富士病院グループ本部	貸与	免除有
11	神奈川県	公立大学法人横浜市立大学附属病院	貸与	免除有
12	神奈川県	医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院	貸与	免除有
13	神奈川県	鶴巻温泉病院	貸与	免除有
14	神奈川県	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス	貸与	免除有
15	神奈川県	横浜市医療局病院経営本部	貸与(無利子)	免除有
16	富山県	医療法人社団秋桜丸川病院	貸与	免除有
17	長野県	社会医療法人財団慈泉会相澤病院	貸与	免除有
18	静岡県	順天堂静岡病院	貸与	免除有
19	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院	貸与	免除有
20	静岡県	新富士病院グループ本部	貸与	免除有
21	静岡県	地方独立行政法人静岡県立病院機構	貸与	免除有
22	静岡県	静岡県健康福祉部	貸与	免除有
23	静岡県	静岡県立静岡がんセンター	貸与	免除有
24	愛知県	西尾市民病院	貸与	免除有
25	滋賀県	近江八幡市立総合医療センター	貸与	免除有
26	滋賀県	大津赤十字病院	貸与	免除有
27	京都府	医療法人栄仁会宇治おうばく病院	貸与	免除有
28	大阪府	医療法人恒昭会	貸与	免除有
29	大阪府	大阪医科薬科大学病院	貸与	免除有
30	大阪府	社会医療法人若弘会	貸与	免除有
31	大阪府	医療法人橘会東住吉森本病院	貸与	免除有
32	兵庫県	兵庫県社会福祉事業団	貸与	免除有
33	兵庫県	兵庫県立病院	貸与	免除有
34	兵庫県	公立豊岡病院組合	貸与	免除有
35	兵庫県	JCHO 神戸中央病院	貸与	免除有
36	鳥取県	鳥取県福祉保健部健康医療局	貸与	免除有
37	島根県	島根大学医学部附属病院	貸与	免除有
38	島根県	島根県健康福祉部医療政策課	貸与	免除有
39	島根県	社会医療法人石州会六日市病院	貸与	免除有
40	島根県	安来市役所	貸与(無利子)	免除有
41	島根県	松江生協病院	貸与	免除有

No.	勤務地	団体名	種別 ^{※1}	返還の有無 ^{※2}
4 2	岡山県	岡山医療生活協同組合岡山協立病院	貸与	免除有
4 3	広島県	地方独立行政法人府中市病院機構	貸与	免除有
4 4	広島県	神石高原町役場	貸与(無利子)	免除有
4 5	広島県	医療法人一陽会原田病院	貸与	免除有
4 6	広島県	市立三次中央病院	貸与(無利子)	免除有
4 7	広島県	安芸太田町役場	貸与	免除有
4 8	広島県	公立みつぎ総合病院	貸与	有
4 9	広島県	一般社団法人 人生安心サポーターセンタートきらり	給付	不要
5 0	広島県	株式会社 QOL サービス 総合介護施設ありがとう	貸与(無利子)	免除有
5 1	徳島県	徳島県保健福祉部	貸与	免除有
5 2	徳島県	徳島赤十字病院	貸与(無利子)	有
5 3	愛媛県	宇和島市病院局	貸与	免除有
5 4	愛媛県	西予市立西予市民病院	貸与(無利子)	免除有
5 5	愛媛県	松山市民病院	貸与	免除有
5 6	愛媛県	医療法人住友別子病院	貸与	免除有
5 7	高知県	高知県健康政策部	貸与	免除有
5 8	高知県	医療法人社団晴緑会 高知総合リハビリテーション病院	貸与	免除有
5 9	福岡県	公益財団法人健和会	貸与	免除有
6 0	熊本県	社会福祉法人はまゆう療育園	貸与	免除有
6 1	大分県	JCHO 湯布院病院	貸与(無利子)	免除有
6 2	大分県	社会医療法人財団天心堂へつぎ病院	貸与	免除有
6 3	鹿児島県	医療法人徳洲会屋久島徳洲会病院	貸与	免除有

※1. 種別の「無利子」については、募集要項で確認できたもののみ表記しています。

※2. 返還の有無の「免除有」については、各団体により一定の条件があります。

【助産学専攻科対象】

No.	勤務地	団体名	種別※1	返還の有無※2
1	埼玉県	戸田中央医科グループ	貸与	免除有
			貸与(無利子)	有
2	千葉県	東京ベイ・浦安市川医療センター	貸与	免除有
3	神奈川県	横浜市医療局病院経営本部	貸与(無利子)	免除有
4	神奈川県	医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院	貸与	免除有
5	神奈川県	公立大学法人横浜市立大学附属病院	貸与	免除有
6	富山県	医療法人社団秋桜丸川病院	貸与	免除有
7	静岡県	静岡県健康福祉部	貸与	免除有
8	静岡県	地方独立行政法人静岡県立病院機構	貸与	免除有
9	滋賀県	近江八幡市立総合医療センター	貸与	免除有
10	兵庫県	兵庫県立病院	貸与	免除有
11	鳥取県	鳥取県福祉保健部健康医療局	貸与	免除有
12	島根県	島根県健康福祉部医療政策課	貸与	免除有
13	島根県	島根大学医学部附属病院	貸与	免除有
14	広島県	広島県健康福祉局	貸与	免除有
15	広島県	神石高原町役場	貸与(無利子)	免除有
16	広島県	市立三次中央病院	貸与(無利子)	免除有
17	広島県	安芸太田町役場	貸与	免除有
18	広島県	公立みつぎ総合病院	貸与	有
19	徳島県	徳島県保健福祉部	貸与	免除有
20	徳島県	徳島赤十字病院	貸与(無利子)	有
21	徳島県	JA 徳島厚生連	貸与	免除有
22	愛媛県	宇和島市病院局	貸与	免除有
23	高知県	高知県健康政策部	貸与	免除有
24	福岡県	公益財団法人健和会	貸与	免除有

※1. 種別の「無利子」については、募集要項で確認できたもののみ表記しています。

※2. 返還の有無の「免除有」については、各団体により一定の条件があります。

【薬学部対象】

No.	勤務地	団体名	種別※1	返還の有無※2
1	全国	公益財団法人河内奨学財団	給付	不要
2	全国	一般社団法人徳洲会	貸与	免除有
3	北海道	医療法人溪仁会	貸与	免除有
4	埼玉県	医療生協さいたま生活協同組合	貸与	免除有
5	埼玉県	丸山記念総合病院	貸与	免除有
6	千葉県	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	貸与	免除有
7	山梨県	クスリのサンロード	貸与	免除有
8	長野県	社会医療法人財団慈泉会相澤病院	貸与	免除有
9	長野県	長野松代総合病院	貸与	免除有
10	静岡県	聖隷沼津病院	貸与	免除有
11	京都府	一般社団法人京都コムファ	貸与(無利子)	免除有
12	京都府	医療法人弘正会西京都病院	貸与	免除有
13	京都府	京都ルネス病院	貸与	免除有
14	大阪府	医療法人錦秀会	貸与	免除有
15	大阪府	医療法人橘会東住吉森本病院	貸与	免除有
16	大阪府	医療法人良秀会	貸与	免除有
17	大阪府	社会医療法人ペガサス馬場記念病院	貸与	免除有
18	鳥取県	徳吉薬局	貸与	免除有
19	島根県	安来市役所	貸与(無利子)	免除有
20	島根県	徳吉薬局	貸与	免除有
21	広島県	ネクサスグループ	貸与	免除有
22	山口県	山口県厚生農業協同組合連合会	貸与	免除有
23	香川県	社会医療法人財団大樹会回生病院	貸与	免除有
24	愛媛県	医療法人住友別子病院	貸与	免除有
25	高知県	医療法人晴緑会 高知総合リハビリテーション病院	貸与	免除有
26	福岡県	地方独立行政法人大牟田市立病院	貸与	免除有
27	佐賀県	一般社団法人佐賀県薬剤師会	貸与	免除有
28	大分県	公益財団法人永富薬学奨学財団	給付	不要
29	大分県	社会医療法人財団天心堂へつぎ病院	貸与	免除有
30	鹿児島県	社会医療法人緑泉会	貸与	免除有
31	鹿児島県	出水総合医療センター	貸与	免除有
32	沖縄県	沖縄県民主医療機関連合会	貸与	免除有

※1. 種別の「無利子」については、募集要項で確認できたもののみ表記しています。

※2. 返還の有無の「免除有」については、各団体により一定の条件があります。

◆地方創生・返還支援制度

地方公共団体と地元産業界が協力し、将来の地域産業の担い手となる学生を応援するために地域が基金を設置しています。そこで地方創生枠の推薦者として認められると日本学生支援機構第一種の特別枠（地方創生枠）を申し込むことができます。また、日本学生支援機構第一種および同等の奨学金の貸与者を対象に、基金を設置した地方公共団体が地元企業への一定期間の就業等の支援要件を満たす者に対して行う奨学金返還支援（助成）制度があります。

No.	団体名	対象
1	戸田中央医科グループ (埼玉県)	薬学部
2	AIAI ChildCare 株式会社 (東京都)	保育福祉学専攻
3	日研トータルソーシング株式会社 (東京都)	全学部
4	社会福祉法人秀峰会 (神奈川県)	保育福祉学専攻
5	医療法人財団百葉の会 (静岡県)	全学部
6	伊東市役所社会福祉課 (静岡県)	保健医療学部（救急救命学科除く）・総合リハビリテーション学部（義肢装具学専攻除く）・医療福祉学科・看護学科・助産学専攻科・薬学部・医療栄養学科
7	三重県戦略企画部総務課 (三重県)	全学部
8	医療法人橘会東住吉森本病院 (大阪府)	薬学部
9	医療法人錦秀会 (大阪府)	薬学部
10	医療法人良秀会 (大阪府)	薬学部
11	タスク・フォースグループ (大阪府)	保育福祉学専攻
12	I & H株式会社（阪神調剤グループ） (兵庫県) ※1	薬学部
13	鳥取県交流人口拡大部ふるさと人口政策課 (鳥取県)	薬学部
14	徳吉薬局 (鳥取県)	薬学部
15	島根県健康福祉部 (島根県)	薬学部
16	岡山医療生活協同組合岡山協立病院 (岡山県)	看護学部
17	安芸高田市福祉保健部子育て支援課 (広島県)	保育福祉学専攻
18	株式会社万惣 (広島県)	全学部
19	下関市産業振興部 (山口県)	全学部

No.	団体名	対象
20	山口県産業戦略部 (山口県)	薬学部
21	山口県厚生農業協同組合連合会 (山口県)	薬学部
22	株式会社ライジングホールディングス (山口県) ※1	薬学部
23	山口県立総合医療センター (山口県)	看護学科 助産学専攻科
24	山口県立病院機構 (山口県)	看護学科
25	徳島県政策創造部県立総合大学校本部 (徳島県)	全学部
26	株式会社アクシス (福岡県) ※1	薬学部
27	長崎県産業労働部若者定着課 (長崎県)	全学部
28	佐世保市総合医療センター (長崎県)	薬学部
29	長崎みなとメディカルセンター (長崎県)	薬学部
30	熊本県企画振興部企画課 (熊本県)	全学部
31	中津市民病院 (大分県)	薬学部
32	大分県国東市役所 (大分県)	全学部
33	社会医療法人財団天心堂へつぎ病院 (大分県)	薬学部
34	都城市移住・定住サポートセンター (宮崎県)	全学部
35	公益財団法人鹿児島県育英財団 (鹿児島県)	全学部
36	一般社団法人沖縄県薬剤師会 (沖縄県)	薬学部

※2022年度の情報を表記しています。2022年度の内容については、各団体へご確認ください。

※1. 本部の所在地を記載しています。実際の勤務地とは異なる場合がありますので、各団体の応募要項をご確認ください。

⑩学費減免

◆対象者

次のいずれかに該当し、学業継続が困難となった者に、その理由が発生した直後の学費（半期分）の半額を減免する制度です。

- (1) 学費支弁者が、死亡または重度の心身障害者となり、他に支弁者がいない者
 - (2) 住居が罹災し、経済的に困窮している者
 - (3) 家業の破産または学費支弁者の責に帰せざる理由によって、その職を失い経済的に困窮している者
- ※上記のうち、同時に2つ以上に該当する場合は、その理由が発生した直後の学費（半期分）を全額減免することができる。

※上記に該当する場合でも、学費減免を必ず保証する制度ではありません。

◆相談にあたって

学費納入時期は、前期分は4月20日頃、後期分は10月5日頃（年度により若干異なります）です。上記対象者に該当する場合は、学費納入期限に注意し、事前に各担当部署に学生が直接ご相談ください。なお、事前相談の際は、当該理由を証明できる書類を持参し、詳細に説明できるようにしておいてください。

（当該理由を証明できる書類の例：「理由発生前と発生後が比較可能な収入に関する証明書」「同一世帯の収入に関する証明書」「離職票」「雇用保険受給資格者証」「罹災証明書」等）

◆他の奨学金との併用について

「④2024年度以降広島国際大学学内奨学金」「⑥2023年度以前広島国際大学学内奨学金」「⑦2023年度以前広島国際大学学園創立90周年記念奨学金」「⑧広島国際大学サポーターズ奨学金」「⑨広島国際大学学園創立100周年記念奨学金」「⑩広島国際大学大学院学内奨学金」「⑪広島国際大学大学院学園創立90周年記念奨学金」「⑭広島国際大学教育ローン金利助成奨学金」との併用はできません。

奨学金に関する注意事項

- 制度を十分に理解していただくために、問い合わせは、保護者ではなく必ず学生本人が行ってください。
- 貸与制の奨学金は、学生本人が貸与終了後必ず返還しなければなりません。
- 貸与制の奨学金や教育ローンは、計画的に申請願います。
- 本冊子の表現における「学費支弁者」とは、大学に登録している学費支弁者もしくは学費振込依頼票送付先と同一人物でなければなりません。
- 奨学生の募集、採用決定等は、学生係の掲示板および広国ポータルサイトにより通知します。「見落とし」では取り返しがつきませんので、必ず定期的に確認するようにしてください。
- 各種制度の申込みにあたっては、締切日に注意してください。
- 奨学金に関する各種連絡は、掲示板および広国ポータルサイトにて周知することがありますので、ポータルサイトから携帯電話へのメール転送設定を行ってください。
- 奨学生として採用決定後、個人へ直接緊急の電話連絡を行うことがありますので、必ず携帯電話番号を大学のデータベースに登録し、変更の際は届出を行ってください。また、大学の各部署の電話番号を、自身の携帯電話へ必ず登録し、「知らない番号だったので出なかった」や「未登録の電話番号の着信拒否設定をしていた」ということがないように心掛けてください。
- 転学部・転学科により、日本学生支援機構 給付・貸与奨学金が廃止または停止に認定されることがあります。転学部・転学科を検討する際は、ご相談ください。

お問い合わせ先

広島国際大学 教育・学生支援機構 学生係

保健医療学部、総合リハビリテーション学部、健康科学部 医療福祉学科・医療経営学科・心理学科、健康スポーツ学部、医療・福祉科学研究科、心理科学研究科（実践臨床心理学専攻除く）
〔東広島キャンパス（2号館2階）〕 TEL0823-70-4536

看護学部、薬学部、健康科学部 医療栄養学科、助産学専攻科
看護学研究科、薬学研究科、心理科学研究科（実践臨床心理学専攻）
〔呉キャンパス（1号館1階）〕 TEL0823-73-8283